

議員発案第 3 号

燃料費及び資材価格の高騰に伴う影響を受けた市内農家への支援を求める決議

本市議会は、別紙のとおり「燃料費及び資材価格の高騰に伴う影響を受けた市内農家への支援を求める決議」をするものとする。

令和4年6月24日 提出

提出者 三条市議会議員 西川重則

賛成者 三条市議会議員 山田富義

同 三条市議会議員 岡田竜一

同 三条市議会議員 酒井健

同 三条市議会議員 馬場博文

燃料費及び資材価格の高騰に伴う影響を受けた市内農家への支援を求める決議

新型コロナウイルスの度重なる感染拡大の影響によるコメ需要の減少に伴う消費低迷や過剰在庫により、市内の稲作農家は大変厳しい状況におかれている。そんな中、ロシアのウクライナ侵攻による世界的な物流の混乱や為替の変動も生じ、原油や原材料が高騰するなど市内農家は深刻な影響を受けており、資金繰りや事業経営への支援の充実など、実効性のある取組の実施が急務となっている。

政府は、肥料の原価高騰により多くの農産物の価格がさらに上昇する恐れがあり、生産コストを最大 1 割程度引き下げることで価格の上昇を抑えるなどの政策を行っていくため、「物価・賃金・生活総合対策本部」を立ち上げることを表明した。しかし、効果が実感できるようになるまでは、時間がかかることが想定される。

長引く米価下落や燃料費及び資材価格の高騰は、地域の農業経営の基盤を揺るがす状況となっており、これまで市が進めてきた農業の大規模化を進めるための農地の集積や下田地域の豊かな自然環境で育まれた農産物のブランド化推進、農業収益の向上や高付加価値化の取り組みにも大きな影を落とすことが懸念される。

終息が見通せないコロナ禍、燃料費及び資材の高騰という、かつて経験したことのない危機的事態のなかで、本市の農家を守り、市民の生活環境を守るためには、影響を受けた農家への寄り添った支援が求められている。

以上のことから、苦境にあえぐ市内農家が継続できるよう、燃料費及び資材価格高騰に対する支援事業の早期実施など、必要に応じた機動的かつ万全な措置を早急に講じること。

以上 決議する。

令和 4 年 6 月 27 日

三 条 市 議 会